

令和7年度6月補正予算（案）の主な事業

# 参 考 資 料

徳 島 県

# 目 次

頁

## 【安心度UP!】

### ■防災・減災対策の推進

- |                                     |         |   |
|-------------------------------------|---------|---|
| (1) ㊦ 上下水道施設“事前防災対策”緊急支援パッケージ       | 【県土整備部】 | 1 |
| (2) ㊦ 災害時活動拠点等調査事業                  | 【危機管理部】 | 2 |
| (3) 消防団員をはじめ「防災の担い手」育成による「地域防災力」の強化 | 【危機管理部】 | 3 |
| ㊦ 消防団員と共に学ぶ「宿泊型防災キャンプ」事業            |         |   |
| ㊦ みんなで支える！地域防災人づくり推進事業              |         |   |
| (4) ㊦ 全国瞬時警報システム新型受信機整備事業           | 【危機管理部】 | 4 |

### ■教育環境の充実

- |                             |                |   |
|-----------------------------|----------------|---|
| (5) グローカル人財の育成強化            | 【教育委員会】        | 5 |
| ㊦ 海外教育旅行推進事業                |                |   |
| ㊦ 徳島の未来を拓くグローバルリーダー育成事業     |                |   |
| (6) ㊦ 幼児教育推進のための広域連携モデル構築事業 | 【教育委員会】        | 6 |
| (7) 高等学校等就学支援金（高校生等臨時支援金）   | 【こども未来部・教育委員会】 | 7 |
| (8) 県立中学校等における給食費等の支援       | 【教育委員会】        | 8 |
| 県立中学校等給食費支援事業               |                |   |
| 県立特別支援学校給食費等支援事業            |                |   |
| (9) 放課後子ども総合プラン推進事業         | 【こども未来部】       | 9 |

### ■県民生活の安全・安心確保

- |                        |         |    |
|------------------------|---------|----|
| (10) 産科医療確保事業          | 【保健福祉部】 | 10 |
| (11) 病害虫総合防除推進事業       | 【農林水産部】 | 11 |
| (12) ㊦ 飼料製造施設高度化事業     | 【農林水産部】 | 12 |
| (13) ㊦ 森林の集約化モデル地域実証事業 | 【農林水産部】 | 13 |
| (14) 新世代種苗生産推進事業       | 【農林水産部】 | 14 |

## 【魅力度UP!】

### ■国際的・魅力的な地域づくり

- |                           |             |    |
|---------------------------|-------------|----|
| (15) ㊦ インバウンド等受入環境整備促進事業  | 【観光スポーツ文化部】 | 15 |
| (16) ㊦ 徳島県産ハラール牛肉海外輸出強化事業 | 【農林水産部】     | 16 |
| (17) ㊦ つなぐ万博レガシー推進事業      | 【観光スポーツ文化部】 | 17 |
| (18) とくしまマラソン支援事業         | 【観光スポーツ文化部】 | 18 |

### ■人材確保対策の推進

- |                       |         |    |
|-----------------------|---------|----|
| (19) ㊦ 魅力ある職場づくり支援事業  | 【生活環境部】 | 19 |
| (20) ㊦ 職域がん検診受診体制整備事業 | 【保健福祉部】 | 20 |

## 【米国の関税政策への対応】

- |                                     |         |    |
|-------------------------------------|---------|----|
| (21) 米国追加関税等の影響を受ける中小企業者等への「資金繰り」支援 | 【経済産業部】 | 21 |
|-------------------------------------|---------|----|

## ① 新 上下水道施設“事前防災対策”緊急支援パッケージ

【令和7年度6月補正予算額 45,000千円】

【令和8～9年度債務負担行為設定額 108,000千円】

南海トラフ巨大地震などに備え、大規模断水を未然に防ぐ「水道施設の耐災害性強化」と、災害関連死から守る「発災時の適切な汚水処理体制構築」の両面に取り組む市町村を総合的に支援する。

### 【1】 応急給水の拠点である「配水池」の耐震化への支援

#### 【補助内容】

- ・ 補助率：市町村が水道事業会計に繰り出す額のうち交付税措置分を除いた額の1/2  
(上限額12,000千円/施設)
- ・ 補助期間：令和7年度から令和9年度まで
- ・ 補助要件：国の支援対象外の配水池の耐震化であること  
防災を目的とする基金へ積立を行うこと

### 【2】 汚水処理の適正化への支援

- ①排水設備において「下水道への接続」に要する経費を支援
- ②単独浄化槽や汲み取り槽から「合併浄化槽への転換」に要する経費を支援（対象総数の拡大）

#### 【補助内容】

- ・ 補助額：①市町村が行う補助額と同額（上限200千円/世帯）  
②市町村が行う補助額と同額以内
- ・ 補助要件：①水道耐震化を加速化させる市町村  
②浄化槽整備に対して費用助成を行う市町村

### 【3】 事業費の内訳

- ・ 補助金：45,000千円

お問い合わせ先：水環境整備課（088-621-2742）

## ⑨ 災害時活動拠点等調査事業

【令和7年度6月補正予算額 20,000千円】

大規模災害時における迅速かつ的確な救助・救出やライフライン復旧に繋げるため、関係機関における活動拠点候補地を調査・選定する。

### 【1】活動拠点候補地の調査・選定の実施：20,000千円

- ・大型店舗の駐車場等、活動拠点候補地の選定に係る現地確認等の実施。
- ・関係機関へのヒアリングや土地管理者との協議等の実施。

### 【2】事業費の内訳

- ・委託料：19,008千円
- ・事務費：992千円

お問い合わせ先：防災対策推進課（088-621-2699）

## 消防団員をはじめ「防災の担い手」育成による「地域防災力」の強化

【令和7年度6月補正予算額 7,000千円】

### (1) 消防団員と共に学ぶ「宿泊型防災キャンプ」事業 5,000千円

消防団の理解を深め、団員確保につなげるため、将来の地域防災を担う小・中学生及びその家族を対象に、消防団の重要性や活動内容について学んでもらうとともに、実践的な災害対応力を習得する「宿泊型防災キャンプ」を実施する。

#### 【事業費の内訳】

- ・委託料：4,270千円
- ・事務費：730千円

### (2) みんなで支える！地域防災人づくり推進事業 2,000千円

将来の地域防災の担い手となる「少年消防クラブ」や火災予防や防災意識の啓発を行う「女性防火クラブ」の「認知度の向上」及び「人材の確保・育成」を図るため、SNSを活用したショート動画による広報活動を展開するとともに、参加体験型の防災ワークショップを実施する。

#### 【事業費の内訳】

- ・委託料：1,200千円
- ・事務費：800千円

お問い合わせ先：消防保安課（088-621-2284）

## ⑨ 全国瞬時警報システム新型受信機整備事業

【令和7年度6月補正予算額 13,031千円】

緊急地震速報や弾道ミサイル情報などを瞬時に伝達する「全国瞬時警報システム（Jアラート）」について、国が住民に分かりやすい防災気象情報の発信に向けたシステム更新を行う。

本県においても、これに即応するため、県万代庁舎をはじめ防災拠点施設に新型受信機等を整備し、迅速かつ的確な情報伝達体制を確保する。

### 【事業概要】

- ・国のシステム更新に対応し、必要な受信機や周辺機器を整備する。

### 【整備箇所】

- ・県万代庁舎ほか4箇所

### 【事業費の内訳】

- ・委託料：13,031千円

お問い合わせ先：危機管理政策課（088-621-2711）

## グローバル人材の育成強化

【令和7年度6月補正予算額 10,000千円】

異文化体験を通して、豊かな語学力やコミュニケーション能力を身につけ、国際的に活躍できる人材を育成するため、高校生等の海外教育旅行を通じた海外体験を推進するとともに、高校生等を対象とした留学支援体制を本県に作り、地域課題等を自分事として捉えて海外留学を行う機会を創出する。

### (1) 新 海外教育旅行推進事業

7,500千円

#### 【1】事業内容

高校生等の海外教育旅行を通じた海外体験を推進するために、海外教育旅行モデルを作成し、教員や生徒の参加に基づいた検証を行うことで、より信頼度の高いモデルを学校に提供する。

#### 【2】事業費の内訳

- ・委託料：7,500千円

### (2) 新 徳島の未来を拓くグローバルリーダー育成事業

2,500千円

#### 【1】事業内容

高校生等が自ら地域課題等の課題を立て、他者と協働して解決の筋道を探る「探究活動」に重点を置き、海外で探究活動を行うための海外留学の支援を行う。

#### 【2】事業費の内訳

- ・委託料：1,000千円
- ・事務費：1,500千円

お問い合わせ先：高校教育課（088-621-3134）

## ⑨ 幼児教育推進のための広域連携モデル構築事業

【令和7年度6月補正予算額 3,612千円】

幼児教育の更なる推進を図るため、関係市町や教員養成系大学等による連携を通じて、人材育成、課題解決のノウハウ等を共有する仕組みづくりや、研修実施体制を検討するなど、各市町村における「架け橋プログラム」の実施に向け、広域連携による新たなモデル構築に取り組む。

### 【1】事業内容

- (1) 関係市町の幼児教育・小学校教育担当者と有識者による協議会の設置・開催
- (2) 取組先進地域への視察
- (3) 人材育成研修の実施
- (4) 研修教材コンテンツの作成
- (5) 「架け橋プログラム」実施に向けた園・校への支援体制の整備

### 【2】事業費の内訳

- ・委託料：400千円
- ・事務費：3,212千円

「架け橋プログラム」とは、義務教育開始前後の5歳児から小学校1年生までの2年間（架け橋期）に、幼児教育と小学校教育の円滑な接続を促し、この時期にふさわしい主体的・対話的で深い学びの実現を図り、全ての子供に学びや生活の基盤を育むことを目指すプログラムを指す。

お問い合わせ先：義務教育課（088-621-3196）

## 高等学校等就学支援金(高校生等臨時支援金)

【令和7年度6月補正予算額 404,649千円】

家庭の経済状況にかかわらず、全ての意思ある高校生等が等しく安心して教育を受けることができるようにするため、授業料相当の教育費の支援を行う対象を拡大し、教育の機会均等を図る。

### 【対象学校種】

高等学校、中等教育学校（後期課程）、高等専門学校（1～3年生）、  
専修学校高等課程、各種学校（国の指定等を受けたもの）

### 【支援対象】

（現行）年収910万円未満の世帯の高校生等  
（今回拡大）年収910万円以上の世帯の高校生等

### 【今回拡大する対象者の補助内容】

- ・補助額：在学している高等学校等の授業料に相当する額
- ・補助上限額：11万8,800円/年

### 【事業費の内訳】

- ・補助金：404,649千円
- |               |
|---------------|
| 私立分：53,579千円  |
| 公立分：351,070千円 |

## 県立中学校等における給食費等の支援

【令和7年度6月補正予算額 33,257千円】

原油価格・物価高騰に直面する県立中学校等の学校給食等において、県産食材や国産食材を使い、栄養バランスや量を保った給食を安定して児童生徒に提供するとともに、保護者負担を軽減するため、給食費等の食材費高騰分を支援する。

### (1) 県立中学校等給食費支援事業

14,729千円

#### 【補助内容】

- ・ 補助対象：県立中学校及び県立中等教育学校（前期課程）の生徒（保護者）
- ・ 対象経費：令和4年度当初の給食費（330円）1食あたりからの食材費高騰分
- ・ 補助額（上限額）：最大 1食あたり102円
- ・ 補助期間：令和7年4月から令和8年3月まで

#### 【事業費の内訳】

- ・ 補助金：14,729千円

### (2) 県立特別支援学校給食費等支援事業

18,528千円

#### 【補助内容】

- ・ 補助対象：県立特別支援学校の児童生徒等（保護者）
- ・ 対象経費：令和4年度当初の給食費等（330円（平均））1食あたりからの食材費高騰分
- ・ 補助額（上限額）：最大 1食あたり102円
- ・ 補助期間：令和7年4月から令和8年3月まで

#### 【事業費の内訳】

- ・ 補助金：18,528千円

お問い合わせ先：（1）体育健康安全課（088-621-3172）（2）特別支援教育課（088-621-3140）

## 放課後子ども総合プラン推進事業

【令和7年度6月補正予算額 14,169千円】

放課後児童クラブの受け皿を確保し、放課後児童対策の推進を図るため、市町村が実施する放課後児童クラブの施設整備に対する補助を行う。

### 【補助内容】

市町村が実施する放課後児童クラブの整備に要する経費

- ・ 事業実施計画  
1市8施設（創設及び改築）
- ・ 補助率：1／6

### 【事業費の内訳】

- ・ 補助金：14,169千円

お問い合わせ先：こども家庭支援課（088-621-2715）

## 産科医療確保事業

【令和7年度6月補正予算額 18,986千円】

地域でこどもを安心して生み育てることのできる周産期医療体制を確保するため、分娩取扱施設が少ない地域において分娩取扱機能を維持する施設及び分娩取扱の継続が困難な場合に妊婦健診等を担う産科施設に対し、支援を行う。

### ①分娩取扱施設

#### 【補助対象】

- ・分娩を取り扱う病院の数が1以下であり、かつ、分娩を取り扱う診療所の数が2以下である二次医療圏に所在する分娩取扱施設

#### 【対象経費】

- ・分娩取扱を継続するための運営に係る費用

#### 【事業費の内訳】

- ・補助金：5,700千円

### ②産科施設

#### 【補助対象】

- ・分娩取扱の継続が困難な産科施設であり妊婦健診等を担う施設

#### 【対象経費】

- ・妊婦健診を含む外来診療等に必要なスペースの設置又は改修等に要する工事費又は工事請負費
- ・妊婦健診を含む外来診療等に必要の診察台、超音波診断装置等の医療機器購入費

#### 【事業費の内訳】

- ・補助金：13,286千円

お問い合わせ先：健康寿命推進課（088-621-2736）

## 病虫害総合防除推進事業

【令和7年度6月補正予算額 44,693千円】

県内で拡大している「クビアカツヤカミキリ※」による被害の収束及び低減を図るため、収穫後の農薬散布や寄生樹へのネット巻き、被害樹の伐採等による防除対策を実施するとともに、関係機関と連携した生産者等への周知・指導や被害調査により有効な防除体系の確立に取り組む。

### 【1】クビアカツヤカミキリ防除対策の実証：44,693千円

- ・対象：クビアカツヤカミキリ被害が確認されている地域（鳴門市、阿波市、板野町、上板町）のモモ等の果樹生産者
- ・実施時期：農薬散布 令和7年 8月～令和7年9月頃  
ネット巻き・伐採等 令和7年12月～令和8年3月頃

※クビアカツヤカミキリは幼虫がモモやサクラなどの樹木の内部を食い荒らし、やがて樹を枯死させる特定外来生物である。本県では平成27年7月に板野町で確認されて以降、隣接する鳴門市、阿波市、上板町に分布が拡大している。

### 【2】事業費の内訳

- ・委託料：41,225千円
- ・事務費：3,468千円

お問い合わせ先：みどり戦略推進課（088-621-2411）

## ⑨ 飼料製造施設高度化事業

【令和7年度6月補正予算額 96,471千円】

国内資源である牛肉骨粉が鶏・豚用飼料に利用可能となったことに伴い、レンタル業者が鶏・豚用飼料の原料として販売しやすい牛肉骨粉の製造に必要な機械導入等に係る経費の一部を支援し、飼料製造工程の効率化・高度化を図る。

### 【補助対象】

- ・ 県内レンタル業者

### 【対象経費】

- ・ 高品質な牛肉骨粉を製造するための機械導入等に要する経費

### 【補助内容】

- ・ 補助率：1／2

### 【事業費の内訳】

- ・ 補助金：96,471千円

お問い合わせ先：畜産振興課（088-621-2419）

## ⑨ 森林の集約化モデル地域実証事業

【令和7年度6月補正予算額 27,500千円】

小規模で境界不明な森林を面的に集約し、林業経営体による適切な管理を促進するため、森林の経営管理に関する方針や目標、区域等を示した「集約化構想」の策定や所有権移転につながる条件整備などに係る経費の一部を支援する。

### 【補助対象】

- ・市町村及び林業経営体等で構成する地域協議会

### 【対象経費】

- ・航空レーザ測量データを活用した森林境界明確化や所有者探索に要する経費
- ・集約化構想の策定に要する経費
- ・所有権移転等に向けた関係者の合意形成に要する経費

### 【補助内容】

- ・補助率：定額

### 【事業費の内訳】

- ・補助金：27,500千円

お問い合わせ先：林業振興課（088-621-2449）

## 新世代種苗生産推進事業

【令和7年度6月補正予算額 15,538千円】

スギ花粉発生源対策の着実な実行に向け、「エリートツリー※」をはじめとする「花粉の少ない苗木」の生産体制を強化するため、優良種子を生産する「採種園」の造成や機能向上、管理に取り組む。

※エリートツリー

従来のスギ等と比較して、より成長に優れ、かつ、花粉の量がおおむね半分以下の特徴を持つ品種。

### 【1】採種園の造成・機能向上・管理：15,538千円

- ・ 造成場所：県有採種園（徳島市・石井町）
- ・ 内 容：①採種園造成作業（植栽、地拵え、害虫防除、整枝剪定、施肥等）  
②土壌改良材等資材購入  
③苗木購入（特定母樹、少花粉スギ）  
④種子保管冷凍庫等備品購入

### 【2】事業費の内訳

- ・ 委託料：3,386千円
- ・ 備品購入費：2,300千円
- ・ 事務費：9,852千円

お問い合わせ先：林業振興課（088-621-2457）

## ⑨ インバウンド等受入環境整備促進事業

【令和7年度6月補正予算額 38,000千円】

国際定期便の就航に伴い増加する外国人観光客の県内受入環境の充実・強化を図るため、観光地までの旅行者目線に立ったわかりやすい「アクセス情報サイト」を整備するとともに、県内事業者等が実施する多言語対応や免税店登録・導入などの「受入環境整備」に対して支援を行う。

### 【1】交通案内に関するアクセス情報サイトの整備：5,500千円

県内の主要観光施設までの「乗り場・乗り継ぎ・経路」等の交通案内に関する情報について、写真やイラストを用いた多言語による「わかりやすいアクセス情報サイト」を整備する。

### 【2】インバウンド等受入環境整備に関する支援：32,500千円

県内観光関連事業者が実施する「多言語対応」や「無料Wi-Fi導入」、「免税店登録・導入」など、外国人観光客等の受入環境整備に要する経費の一部を補助するとともに、円滑な導入のためのサポートを行う「アドバイザーの派遣」を実施する。

- ・補助対象：県内観光関連事業者
- ・補助内容：①多言語対応、無料Wi-Fi導入等、②免税店登録・導入
- ・補助上限額：①500千円（バス・鉄道事業者は1,000千円、空港管理者は3,000千円）、②100千円
- ・補助率：①多言語対応は2/3以内、その他は1/2以内、②1/2以内

### 【3】事業費の内訳

- ・委託料：8,500千円
- ・補助金：29,500千円

お問い合わせ先：観光誘客課（088-621-2685）

## ⑧ 徳島県産ハラル牛肉海外輸出強化事業

【令和7年度6月補正予算額 12,672千円】

インドネシアにおける県産牛肉のより一層の販路拡大を図るとともに、新たな市場として中東地域（UAE、サウジアラビア）での販路開拓を目指し、官民一体となった生産農家、食肉処理施設、輸出事業者、行政からなる事業共同体（輸出コンソーシアム）において実施する現地訪問商談や現地インポーターの招聘等の経費について支援する。

### 【補助対象】

- ・ 畜産物輸出コンソーシアム

### 【対象経費】

- ・ 商流の拡大のためのプロモーション活動等に要する経費

### 【補助率】

- ・ 定額

### 【事業費の内訳】

- ・ 補助金：12,672千円

お問い合わせ先：畜産振興課（088-621-2417）

## ⑨ つなぐ万博レガシー推進事業

【令和7年度6月補正予算額 25,000千円】

大阪・関西万博への出展の成果を、未来へつなぐ県民のレガシーとするため、関西パビリオン内「徳島県ゾーン」の展示物を万代庁舎内に移設するとともに、万博における取組を報告する。

### 【1】万博のレガシー継承

- ・万博会期終了後における徳島県ゾーンの床、壁などの構造物の撤去
- ・「阿波藍」「阿波指物」「阿波和紙」による伝統工芸品やペットボトルをアップサイクルしたサステナブルテーブルなど、展示作品の移設
- ・会場で放映した映像や、約1万人の観客が一体となって踊った阿波おどりなど、万博における取組記録の展示

### 【2】事業費の内訳

- ・委託料：25,000千円

お問い合わせ先：万博推進課（088-621-2130）

## とくしまマラソン支援事業

【令和7年度6月補正予算額 83,000千円】

とくしまマラソンの大会開催を支援し、県民のスポーツ振興や健康増進、交流人口の拡大につなげるとともに、大会の魅力アップ及び事務の効率化を図る。

【1】 とくしまマラソン開催支援事業：30,000千円

国内外から参加できるマラソン大会を開催し、県民のスポーツ振興や本県の魅力発信を行うため、とくしまマラソンを主管する実行委員会に対し、事業費の一部負担を行う。

【2】 持続可能なとくしまマラソン推進事業：35,000千円

マラソン大会運営について民間ノウハウの導入により、大会の魅力アップを図るとともに、事務的な負担軽減を図る。

【3】 とくしまマラソン魅力アップ事業：18,000千円

年齢、走力、障がいの有無にかかわらず、多様なランナーが参加できるイベントを併催するとともに、徳島県の魅力を発信するイベントを開催することで、にぎわいの創出を図る。

【4】 事業費の内訳

- ・負担金：83,000千円

お問い合わせ先：スポーツ振興課交流拡大室（088-621-2313）

## ③ 魅力ある職場づくり支援事業

【令和7年度6月補正予算額 20,000千円】

県内中小企業者等における、労働者の多様なニーズを踏まえた福利厚生制度の充実による「魅力ある職場づくり」を支援し、人材の確保・定着につなげる。

### 【1】魅力ある職場づくり支援補助金：18,000千円

県内中小企業者等が、

- ・「若者や女性」に選ばれる職場環境づくり
- ・「柔軟な働き方」や「健康経営」の推進
- ・「雇用の安定」や「人材育成」の取組

など、労働関係法令の基準を上回る制度を導入する際に必要となる就業規則の整備に要する経費の一部を支援する。

(補助率1/2、補助上限額10万円 ※2項目以上の制度を導入する場合は20万円)

### 【2】働きやすい職場づくりセミナーの開催：2,000千円

県内中小企業者等を対象に、

- ・「就業規則の意義や役割」についての正しい認識
- ・新卒学生や求職者から選ばれ、従業員が定着する「魅力ある職場づくり」への理解を深めるためのセミナーを開催する。

### 【3】事業費の内訳

- ・補助金：18,000千円
- ・委託料：1,000千円
- ・事務費：1,000千円

お問い合わせ先：労働雇用政策課 (088-621-2346)

## ⑧ 職域がん検診受診体制整備事業

【令和7年度6月補正予算額 10,000千円】

がん検診の受診率向上を図るため、事業者における「がん検診を受けやすい環境整備」に対して奨励金を支給するとともに、がん検診に関する連携協定を締結した企業と協同で、働き世代への「がん検診の啓発強化」に取り組む。

### 【1】 職域がん検診受診体制整備奨励金：8,600千円

従業員ががん検診を受けやすい環境整備に新たに取り組む事業者に奨励金を支給

#### 【補助対象】

「徳島県がん検診受診促進事業所」に登録し、かつ、  
①～③の取組のいずれか1つ以上を新たに実施する事業者

- ① がん検診を受診するための特別休暇又は勤務扱いとする制度を設ける
- ② 従業員ががん検診を受診する際の費用を一部負担する
- ③ 定期健康診断の項目にがん検診の検査項目を追加する

#### 【補助内容】

- ・ 補助額：①～③を利用してがん検診を受診した従業員1人あたり5,000円
- ・ 上限額：250千円

### 【2】 働き世代のがん検診及び精密検査受診率向上対策：1,400千円

がん検診及び精密検査受診促進に向けた、保険者や事業者を対象としたセミナー等を実施

### 【3】 事業費の内訳

- ・ 補助金：8,000千円
- ・ 事務費：2,000千円

## 米国追加関税等の影響を受ける中小企業者等への「資金繰り」支援

【制度改正】

「米国における追加関税措置」などによる業況悪化等の影響を受ける県内中小企業者等の事業継続や経営の安定を図るため、中小企業向け融資制度の「経済変動対策資金」に新たな融資枠＜米国追加関税等緊急対策枠＞を創設し、より速やかで円滑な資金調達を支援する。

### ⑨ 「経済変動対策資金」＜米国追加関税等緊急対策枠＞の創設

【制度改正】

【融資対象】：「米国追加関税等」の影響により、最近（過去）1か月の売上高が前年同期比で5%以上減少し、かつ、その後2か月を含めた3か月の売上高が前年同期比で5%以上減少することが見込まれる中小企業者等  
※最近（過去）3か月の売上等要件を緩和

【資金使途】：運転資金

【融資額】：5,000万円以内

【融資期間】：10年以内（1年以内据置）

【融資利率】：年1.9%～年2.05%以内

【保証料率】：年0.3%～年0.85%（保証料引き下げ分への一部補助）

お問い合わせ先：企業支援課（088-621-2318）